閉校記念特集

140年の歴史に幕を下ろす

――北秋田市立合川北小学校 閉校式

市立合川北小学校（佐藤洋子校長、児童数79人）が市の学校再編に伴い、3月末日で140年の歴史に幕を下ろしました。閉校式は、3月22日に同校で行われ、児童や教職員をはじめ、卒業生、地域住民など約270人が出席し小学校に別れを告げました。地域とともにあった同校の歴史と伝統は、合川小学校に引き継がれました。

学校統合のため平成27年３月で閉校した合川北小学校。閉校式では、在校生全員が登壇し、校歌の歌詞を引用して「母校こそわれらが生命」と声を合わせた後、出席者全員で校歌を斉唱し、学び舎に別れを告げました。

同校は明治7年に木戸石学校として創立され、昭和22年には下大野小学校、同30年には町村合併により現在の合川北小学校となり、同46年には現校舎が完成。これまでに5169人が卒業しています。４月からは合川東小学校とともに合川小学校として統合し、新しい合川小学校となります。

学校が積み重ねた輝かしい栄光と実績は市の誇り ― 津谷市長

式典には教職員をはじめ在校生、保護者、元教職員、地元自治会などから約270人が出席しました。

はじめに津谷市長が「本日、長きにわたり地域とともに歩んできた歴史に幕がひかれることは本校に携わってこられたすべての人にとって、誠に感慨深く、これまで積み重ねた輝かしい栄光と実績は、地域はもとより、市の誇りとして未来永劫語り継がれていくもの。在校生は寂しい思いに負けることなく、閉校と統合に向き合いながら、学校生活や様々な行事に一生懸命、元気いっぱい取り組んでいました。その頑張りで、必ずや合川北小学校での生活を力強く踏み出し、新しい礎を作り上げてくれることを確信しています」などと式辞を述べました。

母校の思い出は永久（とこしえ）に心に生き続ける ― 佐藤校長

佐藤洋子校長は「合川北小学校140年、一人一人の最高の合北（あいきた）で有終の美を飾ろう」をスローガンに、取り組んだ一年の歩みを紹介し、「全校がひとつになって、たくさんの思い出を作った一年でした」と振り返りました。最後に「合川北小は大切な母校であり、とこしえに心の中に生き続けます。北小の一生の思い出を胸に今、北小を巣立つ子どもたちにとって、統合合川小が希望の学び舎となり、子どもたちが新たな伝統を築きながら更なる成長をとげられるよう心より願います。今後とも、子どもたちを温かく見守り、励まし続けてくださいますようお願いします」と述べました。

最後の卒業式と閉校式を行い140年の歴史に幕を下ろした市立合川北小学校

たくさんの思い出を胸に頑張りたい ― 河田健登さん

伊勢博文ＰＴＡ会長、佐藤昭洋秋田県教育庁北教育事務所長、松尾秀一市議会議長の祝辞のあと、6年の河田健登（けんと）さんが「運動会や農園活動、学習発表会など様々な行事を通して、地域のことや地域の方を身近に感じ、いつも見守っていてくださることをありがたく思いました。合川北小という名前が無くなってしまうことはとても寂しいですが、たくさんの地域の方々に見守られながら作った思い出は、僕たちの心の中でいつまでも残り続けることでしょう。その思い出や合川北小で学んだことを胸に、僕たちは合川小や合川中にいっても一生懸命がんばります」と児童を代表してあいさつしました。

続いて在校生全員が「合川北小学校永久（とこしえ）に」と題して呼びかけを行い、「懐かしい北小の思い出を力に変えて、僕たちは明日に向かって歩き出す。母校こそわれらが生命。いつまでも忘れない。合川北小学校とこしえに」と声を合わせて、体育館に響かせました。

最後に、佐藤校長が津谷市長へ校旗を返納、出席者全員で声高らかに校歌を斉唱し、140年の歴史に幕を下ろしました。

式典終了後、全員が校庭に移動し、記念碑の除幕式が行われました。

また、サンシャイン合川では「思い出を語る会」が開かれ、関係者が多数参加し、歴史を振り返りました。

校歌

作詞　畠山義郎
作曲　大山会三郎

一、起伏する　出羽の山脈
　山河の　うるわしき里
　燃え上がる　かがりうの中
　生をうく　われらが母校
　母校こそ　われらが生命

二、若鮎は　清きに住みて
　鉾杉は　直ぐに伸びゆく
　草原の　大らかさもて
　琢磨する　われらが母校
　母校こそ　われらが生命

三、春秋の　移りかわりに
　雛鳥の　希望は燃えて
　逞しく　豊けきいのち
　育くめる　われらが母校
　母校こそ　われらが生命

四、山里のなかに　天あり
　白雲は　飛びて誘う
　人類の　理想の旦
　永久に　われらが母校
　母校こそ　われらが生命

▲校庭の一角に建立された記念碑。表に校歌、裏に学校の沿革が刻まれています

▲佐藤校長から津谷市長に校旗が返納されました

合川北小学校の沿革

明治7年	木戸石学校創立（木戸石字屋布岱１２２番地）
13年	第三十学区木戸石小学校と改称
22年	簡易小学校と改称
25年	木戸石簡易小学校と改称
33年	木戸石尋常小学校と改称
42年	校舎現在地新築移転（木戸石字屋布岱35～43番地）
44年	木戸石尋常高等小学校と改称
大正11年	学制頒布50周年記念式典挙行
	校舎玄関前に赤松の成木を植樹する
昭和16年	下大野国民学校と改称
22年	下大野小学校と改称
27年	校歌制定（作詞　畠山義郎　作曲　大山会三郎）
29年	創立80周年記念式典挙行
30年	町村合併により合川町立合川北小学校と改称
31年	校章、校旗制定
37年	高橋正吉氏より希望の少年像「つよし君」寄贈
39年	創立90周年記念式典挙行
46年	校舎新築竣工記念式典挙行
49年	創立１００周年記念式典挙行
57年	合川、国立児童交流会開催
平成2年	ソ連ハバロフスク州訪日団来校
6年	創立１２０周年記念式典挙行　屋根付き相撲場完成
9年	日本ＰＴＡ全国協議会優良ＰＴＡ表彰
16年	創立１３０周年
17年	四町合併により北秋田市立合川北小学校と改称
26年	創立１４０周年
27年	閉校式典・閉校記念碑除幕式挙行